|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解答例 | | | 解説 | |
| １ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴A　しめった  　B　うろこやこうら  　C　変温  　D　子はえら，親は肺と皮膚  　E　肺  　F　卵生  ⑵①　鳥類  　②　哺乳類  　③　哺乳類  　④　両生類  ⑶　背骨があるかないか | １ | ⑴⑵　背骨がある動物を動物といい，5つのなかまに分けることができる。  ●魚類（フナやコイなど）  ・えらで呼吸する。  ・体表はうろこでおおわれている。  ・水中にのない卵をうむ。  ●両生類（カエル，イモリなど）  ・子はえらで，親は肺とで呼吸する。  ・におおわれたうすい皮膚はしめっていてに弱い。  ・水中に殻のない卵をうむ。  ●は虫類（トカゲ，ヘビなど）  ・肺で呼吸する。  ・体表はかたいうろこやこうらでおおわれていて乾燥に強い。  ・陸上に殻のある卵をうむ。  ●鳥類（ハト，ペンギンなど）  ・肺で呼吸する。  ・体表の大部分が羽毛でおおわれている。  ・陸上に巣をつくり，殻のある卵をうむ。  ●類（ヒト，ウサギ，イルカ，コウモリなど）  ・肺で呼吸する。  ・体表は毛でおおわれている。  ・子は母体内である程度育ってからうまれる。  ⑶　背骨がある動物を脊椎動物といい，背骨がない動物は無脊椎動物という。 |
| ２ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴　背骨がない  ⑵　昆虫類  ⑶　外とう膜 | ２ | A：無脊椎動物（背骨のない動物）  B：脊椎動物（背骨がある動物）  C：節足動物（体やあしが多くの節に分かれている動物）  D：節足動物，動物以外の無脊椎動物  E：軟体動物（内臓を外とうがおおっている動物）  F：類（体が頭部，胸部，腹部に分かれ，頭部に目，などが，胸部に3のあしとふつう2対のはねがある。全身が外骨格でおおわれ，体やあしが多くの節に分かれている。）  G：（あしの数は，昆虫類より多い。全身が外骨格でおおわれており，体やあしが多くの節に分かれている）  H：昆虫類，甲殻類以外の節足動物 |